

=====

** 日本学術会議ニュース・メール ** No.845** 2023/6/16

=====

1. 【開催案内】共同主催国際会議

「国際がんサポーターティブケア学会(MASCC) 2023」

2. 【日本学術振興会】第 15 回 HOPE ミーティングの公募について

3. 【日本学術振興会】リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業への参加者について

4. 【日本学術振興会】二国間交流事業(共同研究・セミナー)の公募について

■

【開催案内】共同主催国際会議

「国際がんサポーターティブケア学会(MASCC) 2023」

=====

■

会 期:令和5年6月 22 日(木)～6月 25 日(日)[4日間]

場 所:奈良県コンベンションセンター(奈良県奈良市)

日本学術会議と国際がんサポーターティブケア学会が共同主催する「MASCC 2023」が、6月 22 日(木)より、奈良県コンベンションセンターで開催されます。

当国際会議では、「Interdisciplinary Nature of Supportive Cancer Care(多職種連携のサポーターティブケア)」をメインテーマに、Robotics and Digital Medicine(医療工学連携)、Disparities in the Availability of Supportive Care(サポーターティブケア利用の医療格差)、When Evidence-Based Medicine Meets Traditional Medicine(伝統医療と科学的根拠に基づく医療)を主要題目として、研究発表と討論が行われることとなっており、その成果は、がんの支持医療(がん治療中の症状マネージメント)の発展に大きく資するものと期待されます。また、本会議には 70 カ国・地域から約 1,500 名の参加が見込まれています。

また、6月 25 日(日)に一般市民を対象として、市民公開講座「患者さんを支えるがん医療の温故知新」が開催されることとなっております。関係者の皆様に周知いただくとともに、是非、ご参加いただきますようお願いいたします。

MASCC/JASCC 2023 市民公開講座

「患者さんを支えるがん医療の温故知新」

日 時:令和5年6月 25 日(日)13:00～15:00

会 場:東大寺金鐘ホール・順天堂大学小川記念講堂(同時開催)

参加費:無料

※内容等の詳細は以下のホームページをご参照ください。

○国際会議公式ホームページ: MASCC 2023 組織委員会 (第8回 JASCC)

ホームページ <https://www.c-linkage.co.jp/jascc2023/>

○市民公開講座: 共催団体 ISPACOS ホームページ (<http://>) <https://ispacos.com/>

【問合せ先】コンベンションリンケージ

E-mail: jascc2023@c-linkage.co.jp

■-----
【日本学術振興会】第 15 回 HOPE ミーティングの公募について

「HOPE ミーティング」は、アジア・太平洋・アフリカ地域の博士課程学生及び若手研究者が、ノーベル賞受賞者をはじめとする著名研究者や同年代の研究者と交流する合宿形式の会議です。このたび第 15 回 HOPE ミーティングの参加者の募集を開始いたしましたのでお知らせします。

【開催日程・場所】令和6(2024)年2月 26 日(月)～3月1日(金)

(京都市[予定])

【申請資格】博士課程(後期)学生・若手研究者

【申請締切】令和5(2023)年9月8日(金)17:00(日本時間)

【申請方法】申請者本人が、HOPE ミーティング専用電子申請システムより申請

【募集要項】<https://www.jsps.go.jp/j-hope/boshu.html>

【チラシ】https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-hope/hope15/15th_hope_flyer.pdf

【問合せ先】独立行政法人日本学術振興会

国際事業部研究協力第一課「HOPE ミーティング」担当

E-mail: hope-meetings@jsps.go.jp

■-----
【日本学術振興会】

令和6年度リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業への参加者募集について

リンダウ・ノーベル賞受賞者会議とは、ドイツ南部のリンダウ市において、30 名程度のノーベル賞受賞者が世界各地から集った博士課程学生及び若手研究者に対して講演やディスカッションを行う国際会議です。このたび令和6年度リンダウ・ノーベル賞受賞者会議への参加者の募集を開始いたしましたのでお知らせします。

【対象分野】物理学関連分野

【開催日程】令和6(2024)年6月 30 日(日)～7月5日(金)

【申請資格】博士課程(後期)学生・若手研究者

【申請締切】令和5(2023)年8月4日(金) 17:00(日本時間)

【申請方法】申請者の所属機関を通じた電子申請システムによる申請(所属機関が日本国内の場合)

【募集要項】https://www.jsps.go.jp/j-lindau/shinsei_boshu.html

【チラシ】

https://www.jsps.go.jp/file/storage/j-lindau/shinsei_boshu/r6_lindau_poster.pdf

【問合せ先】独立行政法人日本学術振興会

国際事業部研究協力第一課

「リンダウ・ノーベル賞受賞者会議派遣事業」担当

E-mail: lindau@jsps.go.jp

■-----

【日本学術振興会】

二国間交流事業(共同研究・セミナー)の公募について

-----■

本会は我が国の大学等の優れた研究者(若手研究者を含む)が相手国の研究者と協力して行う共同研究・セミナーの実施に要する経費を支援するため、「二国間交流事業(共同研究・セミナー)」を実施しています。このたび、令和6(2024)年度分の募集を開始いたしましたので、詳細については以下のURLを御覧いただくとともに、関係者への周知をお願いいたします。

【日本学術振興会二国間交流事業ホームページ】

https://www.jsps.go.jp/j-bilat/semina/shinsei_bosyu.html

【募集締切】2023年9月5日(火)17:00

※機関によって、異なる機関内申請期限を設けている場合があります。

【お問合せ先】独立行政法人日本学術振興会 国際統括本部

国際事業部 研究協力第二課

Tel: 03-3263-1755, 2367, 2362

E-mail: kenkyouka13@jsps.go.jp

日本学術会議 YouTube チャンネル

https://www.youtube.com/channel/UCV49_ycWmnfhNV2jgePY4Cw

日本学術会議公式 Twitter

https://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

<http://jssf86.org/works1.html>

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

過去のメールニュースは、日本学術会議ホームページに掲載しております。

<https://www.scj.go.jp/ja/other/news/index.html>

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行: 日本学術会議事務局 <https://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34